

玉永寺通信

2018.9
第54号

家族のみなさまとお読みください



クロポツケ連続正信偈講座

上市町横越、クロダ電機カルチャールーム、クロポツケでの聞法会を昨年から実施しています。今年1月と2月は私、3月は平野明英さん（立山町満法寺）、4月は瓜生崇さん（滋賀県玄照寺）、5月は藤場俊基さん（石川県常讚寺）、7月は 大伴慎介さん（入善町持専寺）、8月は再び私が講師を務めます。9月、10月にも開催いたします。

上の写真は5月の藤場俊基さんの講演時の様子です。毎回30人以上の方々が参加され、クロポツケさんの美味しい飲み物とお菓子をいただき、法話を聴聞しています。玉永寺の門徒さんだけではなく、チラシを見て来てくださる方も多いのです。他の寺院でも外に出て聞法会を開催し、教えを聞きたいという次の世代にアプローチする動きが始まっています。

土曜の午後と平日の夜に開催しているのですが、夜間は出席しづらいという声をいただいています。こうした皆さんのアドバイスをいただいて、この講座を継続していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第10回真宗合同布教大会

昨年、私が京都で出場した合同布教大会を6月30日に富山別院で開催しました。今回私は事務局となり、いろいろ苦労はありましたが、無事にやり遂げることができました。暑い中、たくさんの方々が聴聞してくださっている光景に感動しました。↓北日本新聞

僧侶8人リレー法話
真宗大谷派富山別院

県内外の若手僧侶が宗派を超えてリレー形式で法話を行う「若手有志による真宗合同布教大会」が30日、富山市総曲輪2丁目の真宗大谷派富山別院（東別院）で開かれ、約120人が聞き入った。人口が減少する中、従来型の法話にとらわれず新しいスタイルを模索しようと、2015年から国内の浄土真宗各派の本山・別院で開き10回目。富山での開催は初めてで、京都と大阪、県内の8人の僧侶が20分ずつ講師を務めた。本願寺派の野口智子さん（京都市）は「み仏の光に照らされて」と題し、親鸞聖人の「ご和讃」と出合った経緯を紹介。「親鸞聖人の光に出会い、自分の「ご慢さやさみしさに気付けた」と話した。座談会や仏教讃歌の音楽ライブもあった。北日本新聞社後援。

親鸞聖人の「ご和讃」との出会いを振り返る野口さん
真宗大谷派富山別院

第11組同朋大会

近隣の寺院が協力して実施する同朋大会を6月10日に玉永寺で開催しました。100名の参加者がありました。大谷大学教授、一楽真さんの講演の前に、若院が意見発表をしました。教員を辞めて寺の仕事することになった戸惑いと、これからの僧侶の課題を話しました。



玉永寺日誌

世の中安穏なれ 仏法ひろまれ

水橋清水堂の皆さん 玉永寺同朋の会 共催

第2回住職チャレンジ講座

3月28日(水)
午後1時～
おみぎ(自由参加)
午後2時～4時
法話と茶話会
玉永寺広間にて
参加費 500円
(温かい飲み物 お菓子付)

いのちを考える

二回目に挑戦するテーマは「いのち」です。長寿社会を迎えるなか、どのように命を見送るのかを考えさせられる時代となりました。一方で富山県では自死率が高いという問題も指摘されています。住職が大いに汗をかいて、「いのち」についてお話しいたします。近所の皆さまも誘い合わせてご参加ください。

第2回のチラン

住職チャレンジ講座

2月と3月の御講の内容と名称を再検討し、現代の課題に応える内容で実施しています。法話の前におみぎもしています。来春も実施しますので、みなさまぜひご参加ください。



永代祠堂経・物故者追弔法会

5月26・27日に開催しました。2日間とも参詣者が50名を越える盛況となりました。2日間とも今年から日程中に須弥壇分骨追弔法要(本堂須弥壇にお預かりしている分骨を追弔する法要)と、左の写真のように共同墓納骨追弔法要を執行しました。少子化を背景としてのお墓をめぐる様々な問題に対応するべく、新たに実施しました。



第47回暁天講座(映画特集)

8月15日は瀬上知明さん(黒部本傳寺)、16日には私が、映画を題材として法話する「シネマ法話」にチャレンジしました。カン又映画祭で最高賞パルムドールを受賞した枝裕和監督の作品から、瀬上さんは「そして父になる」、私は「万引き家族」を題材としました。映画のストーリーを交えることで、分かりやすく具体的に教えが伝えられると思えました。こうした試みは機会があればまた実施したいと思います。



地域の子どもたちとのつながり

小出地区の小学生が6人になり、休会していた毎月の子ども会を4月から再開しています。夏休みには境内でのラジオ体操、7月31日にお勤めと朝食と宿題をやりましょう会をしました。

また26日には品川区立豊葉の杜学園と富山市立上条小学校の生徒たちが学童疎開の学習の一環で訪れました。

左の写真は「どきどきわくわく まちたんけん」という授業で小学2年生がインタビューに訪れたときのものです。境内に子どもたちの笑い声が響きました。



玉永寺 親鸞聖人に会う

報恩講

10月10日(水) 午後1時半 日中法要

法話 玉永寺住職 石川正穂

10月11日(木) 午前10時 晨朝法要

午後1時半 日中法要

法話 砺波市聞願寺住職

真宗本廟教化教導 埴山法雄氏

埴山さんには11日午後6時半より

クロポツケでもお話していただきます。
皆さまぜひお参りください。

編集後記

○7月18日、門徒総代を勤めていた
だいていた上市町横越、有賀康之さん
が亡くなりました。諸行無常を噛み
しめています。玉永寺の運営の中心と
なって尽力していただいたことに、心
から感謝申し上げます。合掌

○本堂正面の用水路に蓮を植えたところ、見事に咲きました。ほとけさまの蓮華座と全く同じです。来年のお盆にはさらに増えているでしょう。



○これから年末まで皆様のお宅に報恩講に伺います。若院と一緒に参りました。ともにお念仏を称えましよう。合掌(住職)

玉永寺通信

発行所 富山市水橋小出 52 真宗大谷派玉永寺 TEL 076(478)0846

HP <http://www.gyokueiji.net/> Facebook <https://www.facebook.com/gyokueiji>